

## 沼田町の魅力ポイント

■面積 283.35km<sup>2</sup> ■人口 約2,900人 ■指定地域 豪雪

## ■ ほたるの町

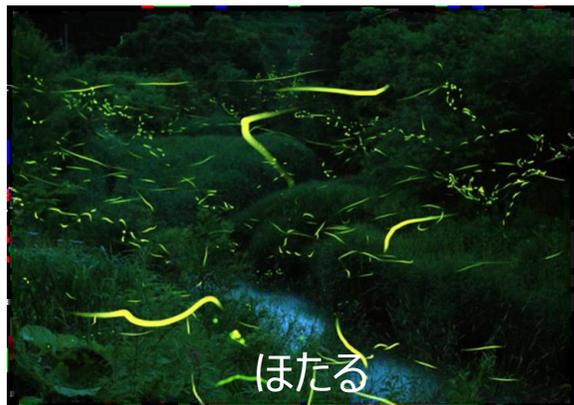
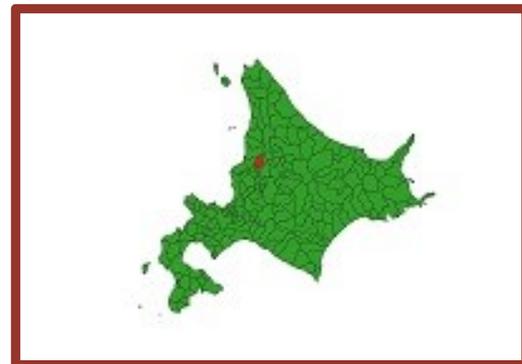
7月上旬～8月上旬にかけて、数千匹のほたるが乱舞しており、大勢の観光客がほたるを見に訪れる。

## ■ 夜高あんどん祭り

北海道3大あんどん祭りのひとつであり、北海道唯一の喧嘩あんどん。令和4年度は3年ぶりに開催され、約63,000人が来訪。

## ■ オリジナルの特産品

多い時は150cm/日積もる雪を活かし貯蔵された「雪中米」やしいたけの栽培が盛ん。また、「日本一の加工用トマト生産量の町」を目指しており、トマトジュースやケチャップ<sup>®</sup>の製造に力を入れている。



ほたる



あんどん祭り



トマトジュース

雪中米

## 沼田町の課題

## ■ 政策分野 観光振興

- 観光振興に取り組みたいと考えており、「沼田町での暮らし」を体験する滞在型観光をイメージしているが、町民の目線だけではどのようなコンテンツに訴求力があるのかが分からない。
- 沼田町を通るJR北海道留萌本線が廃線。(石狩沼田～留萌：2023年3月末。石狩沼田～深川：2026年3月予定。) 廃線路や沼田町中心地に位置する石狩沼田駅跡等の活用方法及び住民の移動手段の確保など、今後に向けた施策を検討する必要がある。
- 夏場に町内のスキー場の利活用を図りたいが、具体的な方策を知りたい。



## 応援隊の活動報告

## これまでの活動

- 令和4年10月、令和5年2月及び10月に現地へ視察 町営農業施設、廃駅等の視察、季節ならではの自然体験イベントへ参加 観光振興や公共交通のあり方等に関して、町外の目線から意見交換を実施

## 取組の成果

- 住民の公共交通手段の確保について、意見交換を通じて解決の糸口を探る。
- 他市町村のスキー場の夏場の利活用の事例を報告

## 今後の展望

- 住民の移動手段の確保など、地域課題の解決にあたっては、引き続き他市町村の事例を参考として解決策を探るとともに、町外との意見交換も積極的に行っていく。

